

## ライフ・パラダイム研究会のご案内

例年になく寒さが続いています、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は20代の若き社会起業家、横山泰三氏に登場いただきます。横山氏は、現在、NPO法人わかもの国際支援協会の代表として、ひきこもりの若者を対象とした就業支援事業を展開されています。彼とお会いするとその温かな人柄と事業への熱い思いに惹かれ、しかもベースとしての哲学の素養に驚嘆させられます。

今回ではその事業への取り組みと教養の必要性についてお話しいただきます。若い彼の活動がわたしたちのこれからの生き方に元気を与えてくれるでしょう。

みなさまぜひご参加ください。

2013年1月10日

ライフ・パラダイム研究会 事務局

### 記

#### 講演題目：「ビジネスと人」

※講演概要は次ページにあります。

#### 講師：横山泰三（よこやま たいぞう）氏

（NPO法人わかもの国際支援協会 代表理事）

※プロフィールは次ページにあります。

○日時：2013年3月3日（日）13:30～15:00

○会場：自敬寺

（阪急・宝塚線「三国駅」徒歩10分。住所：大阪市淀川区西三国 2-12-43）

◎参加費無料

事前の申し込みは必要ありません。直接、会場へお越しください。

●会場への案内地図は、下記の自敬寺ホームページのMAPをご参照ください。

<http://www.jikeiji.com/>

## 《横山泰三氏のプロフィール》

2002 年大阪外国語大学地域文化学科ロシア語専攻入学

2004 年広島大学総合科学部 編入学

2007 年広島大学総合科学部 卒業

サラリーマン勤務を経て、2009 年ひきこもり当事者・経験者、その家族の自助グループ「ソル・ライフ・ネット」をインターネット上で結成。ひきこもりの若者のボランティア参加をはじめピアカウンセリングを実施。

ひきこもりの若者がインターネット・パソコンなどの IT スキルに長けていることを活用し、地域の IT 関連のお仕事（ホームページ制作、データ入力、広告チラシデザイン、スマホアプリ開発）を受注し、在宅ワーク（テレワーク）の手法を活用してひきこもりの若者が就業できる仕組みをつくる、ソーシャルファーム（社会的企業）事業を展開している。本取組は 2011 年、社団法人日本テレワーク協会第 12 回テレワーク推進賞を受賞。現在もひきこもりの若者のインキュベーション型支援、テレワーク、ノマドワークによる就業支援を継続している。

## 《講演の概要》

社会の問題、社会的課題をビジネスの手法を用いて解決する事業を意味する社会起業家、社会的企業、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス、といった言葉が流行しているなか、「ビジネス」の志向がどうして重要になっていったのか、NPO としてボランティア活動から始めた当 NPO 法人の取組みの変遷をご紹介します。

またその過程で営業というビジネスロールに必要となる能力、人間力、コミュニケーション能力の土台に、人文科学智（哲学、倫理学）がいかに重要な素養となるかについて、教育的観点からお話しをさせていただく予定です。

1. NPO をスタートするきっかけ
2. ひきこもり問題の概要
3. 森田療法との出会い ～西洋精神医学への疑問～
3. ボランティアの陥穽
4. 松下幸之助の精神と NPO
5. 当 NPO の問題点と若者の課題 ～ビジネスロール～
6. 哲学・道徳・倫理という学問の必要性～「西田哲学が教えてくれたこと」～